



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第4号
平成26年7月17日
校長 松丸 晴美

「居心地のよい学び舎づくりに向けて」

蒸し暑い日が続き、蝉の声も聞こえ始め、夏休みも目の前になりましたが、未だ梅雨が明けず、傘の手放せない毎日です。

4月から、修学旅行、運動会、中間テストと順調に大きな行事を終え、生徒達は「良き仲間」とともに充実した日々を送り、心身共に、一回り大きく成長しています。

「良き仲間」とは、喜びや楽しさを共有し、辛いときや悲しいときはなぐさめ励まし合い、道はずれそうになったら、きちんと注意しあえる、行事や部活動に協力して取り組むことができる、そんな仲間のことだと思います。

生徒・教職員合わせて700人弱が集う本校には、良き仲間づくり、人間関係づくりができる機会や場がたくさんあります。しかしながら、これだけ多くの人が集まって生活をしていれば、心地よいことばかりとは限りません。

誰もが気持ちよく充実した生活が送れる学校生活を送れるよう、本校では、「ふれあいアンケート」を年3回実施し、教育相談や生徒指導を進めています。

この取り組みは、いじめや学校不適應の未然防止、早期発見・早期解決に成果をあげています。今年も、6月中旬に実施したアンケートを基に「今、悩んだり、嫌な思いをしていること、困っていることがある」と答えた生徒一人一人に対し、教育相談を行い、生徒とともに考え、解消への支援を行いました。



【ふれあいアンケートより一部抜粋】

Q1:あなたは、今、悩んだり、嫌な思いをしたり、困っていることがありますか？

	1年生	2年生	3年生
はい	7.8%	2.7%	1.9%

Q2:どのようなことで悩んだり、嫌な思いをしたり、困っていますか？

(複数回答：理由の多い順に)

<1年生>

- ① 軽くぶつかられ、遊んだ振りをして叩かれたり蹴られたりする
- ② 冷やかしからかい、悪口、嫌な言葉
- ③ 物を隠されたり、壊される

<2年生>

- ① 冷やかしからかい、悪口、嫌な言葉
- ② 無視や仲間はずれ

<3年生>

- ① 冷やかしからかい、悪口、嫌な言葉
- ② 物を隠されたり、壊される

聞き取り指導をした結果、行為をしている生徒は、「ふざけて」「軽い気持ちで」「何となくやってしまった」と話しており、「相手が嫌な思いをしている」という認識をあまり感じていないことがわかりました。

今の子供達は、様々な体験が不足していて「こんなことを言ったら、したら・・・相手はどう感じるだろうか？もし、自分がされたらどうだろうか？」と想像する力が弱いように感じます。

ふれあいアンケートはひとつのきっかけです。保護者の皆様も、日頃からお子様やその周辺の生徒の表情や言動を注意して見守っていただき、心配なことや気がついたことがありましたら、学校にご相談・連絡下さい。

部活動大会結果報告

○ 野球部

練馬区総合体育大会

石神井西中 5対1 光が丘二中
石神井西中 3対0 豊玉二中
石神井西中 2対4 早高院中

顧問より 3年生よく頑張りました。お疲れ様でした。



○ バスケットボール部

練馬区総合体育大会 女子 優勝

2回戦 石神井西中 103対26 大泉二中
3回戦 石神井西中 87対26 中村中
準決勝 石神井西中 91対30 大泉中
決勝戦 石神井西中 77対25 田柄中

顧問より 優勝しましたが、気を引き締めて都大会に向かいたいと思います。

練馬区総合体育大会 男子 ベスト8

1回戦 石神井西中 93対46 開進二中
2回戦 石神井西中 94対43 大泉中
3回戦 石神井西中 43対57 光が丘一中

顧問より 3回戦敗退でベスト8という結果でしたが3年生はよく頑張りました。ご苦労様！！



○ 卓球部

練馬区総合体育大会 男子 ベスト8

2回戦 石神井西中 4対1 開進三中
3回戦 石神井西中 2対3 開進一中

個人戦 2D 佐東智也 第9位

練馬区総合体育大会 女子 準優勝

1回戦 石神井西中 5対0 大泉西中
2回戦 石神井西中 3対2 光が丘三中
決勝戦 石神井西中 2対3 石神井南中

個人戦 2D 大山奈央 第5位、3C 小野綾子 第5位 3C 木全 恵 第9位

顧問 女子団体と個人の入賞者は都大会進出です。おめでとう。団体は男子の分まで頑張ってください。



【式服について】

本校では、入学式や校外での学習の時（例えば職場体験など）には、「式服」を着用することになっています。しかし、実際に生徒が着用してくる「式服」は、3年生の進路指導の一貫として指導している服装の基準とは、大きな差があります。毎年実施している保護者学校評価の自由記述にも、「入試や卒業式などの正式な場には不向き」「制服にしてほしい」「私服の費用がかかりすぎる」などの意見も寄せられています。また、入学するときに「式服」の基準が不明瞭、担任によって指導がまちまちである、高校訪問や説明会への参加、受験のための服装を整えようとしても、「膝丈までのスカートがなかなか見つからない」「子供用のスーツを探すのに大変苦労した」という声もあります。

日常は、「学ぶ場にふさわしい服装を考えて着用する」ことになっていますが、服装そのものや着こなしに課題がある生徒も多くいます。

そうした課題を解消していく一つの方策として、現在、「式服の標準服化」について検討を始めています。生徒やPTAの意見も聞きながら、9月には、一定の方向性を決めてお知らせします。

【職場体験学習を終えて】

2 学年職場体験担当
主任教諭 星野美知子

6 月 26 日（木）27 日（金）2 年生は職場体験学習を行いました。運動会、中間考査など行事が次々と続くなか、少しずつ準備を進めてきました。当日は、急な欠席や遅刻、大きなトラブルもなく元気に参加することができたことは、ご家庭のご協力があったとのことと感謝しております。生徒達は、たった 2 日間でしたが、学校生活では体験できない貴重な体験をすることができました。

本校では、体験先は生徒達が自分で選び自分で電話をかけてお願いをするところから職場体験学習が始まります。日頃よく利用している店や施設、かつてお世話になった保育園や幼稚園、小学校。また多少遠くても興味関心のある事業所を選んだ生徒もいました。今年は全部で 94 ヶ所。内訳は練馬区内 40 ヶ所、他区 18 ヶ所、市部 36 ヶ所でした。

職場体験の前に、一度事前訪問に伺い、細かな打ち合わせの後当日を迎えましたが、とにかく、職場の方々が生徒達をあたたかく迎えてくれ、緊張しながらも一生懸命仕事に取り組んでいたようです。職場体験日誌には、疲れたけれど楽しかった。学校では学べない、色々なことを学ぶことができたという記述が多くあり、また保護者の方々が書いてくれたひとことを見ても、充実した貴重な 2 日間だったことが伝わってきました。

生徒達はそれぞれの事業所で実社会の活動にふれ、働くことの厳しさ・喜び・生きがいを知り、それぞれの職業に就くためにはどのようなことが必要かを知る、などの職場体験学習のねらいをおおむね達成できたのではないかと思います。また、明るく元気な挨拶や返事がコミュニケーションの基本であり、それがどれほど大切かを改めて感じた生徒も多いと思います。是非これからの生活に役立てて欲しいと願っています。

今回の職場体験では、PTA の学年委員さん、広報委員さんにご協力いただき教員と分担をして体験先をほとんど巡回することができました。この場を借りてお礼申し上げます。



ユナイテッドシネマ豊島園



スターバックスコーヒー



井之頭病院



東京女子学院幼稚園

【練馬区一斉防災訓練を実施しました】

生活指導部安全担当
教諭 大矢 隆

7月1日（火）の6校時目に本校では大きな地震が来たという設定のもと教室で避難訓練を行い、その後校庭に移動し保護者引き取り訓練と地域班集団下校訓練を実施しました。

今年度の地域班は昨年度よりもより狭い範囲を1つの地域班とし、三学年で構成されるように変更しました。地域班のリーダーとなった3年生が下級生に指示を出している姿なども見られました。保護者引き取り訓練では、128名の保護者の方が訓練に参加してくださいました。ご協力ありがとうございました。

今回の防災訓練は9月3日（水）に実施予定です。地域班での集団下校を行います。（保護者の方の引き取り訓練は実施しません）

- ・練馬区学校連絡メールに登録してくださいまして、ありがとうございました。
ご理解とご協力お願いいたします。



【小中連携あいさつ運動】

生活指導部 生徒会担当
教諭 半田 美佳

7月8日（火）、9（水）の2日間、立野小学校と連携してあいさつ運動をしました。8日に立野小の児童が石神井西中に来て、9日は西中生が立野小学校に行き、一緒に校門に立って登校してくる児童・生徒に挨拶をしました。

素直で元気な挨拶を返してくれる小学生に中学生はあいさつの大切さを再確認し、新鮮な気持ちで帰ってきたようでした。また小学生にとっても式服を着た中学生は頼もしく見えたようで、お互い良い刺激となった様でした。

